

仕 様 表

室内ユニット

(室内ユニット) RDA-MUP31501HF ×1台
 【JRA耐重塩害仕様】 (室外ユニット) ROP-MUP5601HZG ×6台 (3系統)
 (分岐管) RBM-BT24 ×3セット

東芝パッケージエアコン(床置形ダクトタイプ/外気処理仕様)

(50/60Hz)

形 名			RDA-MUP31501HF		使用 範囲	冷 房	室 外 乾 球 温 度	℃	19~46(32℃CWB以下)	
冷房 特性	定 格 冷 房 標 準 能 力 (注1)	kW	315(315)			相 対 湿 度	%RH	30~90		
	額 熱 比	-	0.41			暖 房	室 外 乾 球 温 度	℃	-5~15	
暖房 特性	定 格 暖 房 標 準 能 力 (注1)	kW	180(315)			相 対 湿 度	%RH	20~90		
最大暖房低温能力			kW	—		エアフィルタ			フィレドンFS1705	
外 装			シルキーシェード (マンセル1Y8.5/0.5)		運 転 調 整 装 置 (注2)			リモコン(別売:RBC-AMSU**)		
外形 寸 法	高 さ	mm	2155		電 源 設 計	手元 開閉器	容 量	A	100	
	幅	mm	3700				ヒ ュ ー ズ	A	100	
	奥 行	mm	1630			漏電 遮断器 (注5)	定 格 電 流	A	100	
電 気 特 性 (注1)	電 源	三相200V 50/60Hz (本室内ユニット専用個別電源)		電源 配線		定 格 感 度 電 流 (動作時間)	mA	100 (0.1sec以下)		
	運 転 電 流	A	28.8 / 27.1			最小電線太さ	より線 14mm ²			
	定 格 標 準 消 費 電 力	kW	4.98 / 6.98			こう長	m	37		
	力 率	%	50 / 74		アース線		より線 8mm ²			
始 動 電 流	A	365 / 302		配管	ガ ス 側 (注7)	mm	φ38.1×3			
	口 径			液 側 (注7)	mm	φ22.2×3				
製 品 質 量			kg	1560	ドレン口径：() 内はサブドレン口径			呼び径	R 1-1/2 (R 3/4)	
空 気 熱 交 換 器			フィンチューブ		騒音値	定格騒音(音響パワーレベル) (注3)			dB(A)	89 / 91
防 音 ・ 断 熱 材			グラスウール		運転音(音圧レベル) (注4)			dB(A)	71 / 73	
送 風 装 置	送 風 機	シロッコファン (ベルト駆動)		リモコンコード			VCTF 0.5~2.0mm ² 2芯 など			
	定 格 風 量 (注2)	m ³ /min	420		室内外渡り線(Uvライン)+室外機間渡り線(Ucライン) (1,000mまで)			MVVS(シールド線)0.75~1.25mm ² 2芯		
	電動機出力(規約電流)	11kW (48A)		集中管理系配線(Uhライン) (1,000mまで)			MVVS(シールド線)0.75~1.25mm ² 2芯			
	定 格 機 外 静 圧 (注2)	Pa	300 / 469		(注6)	(2,000mまで)			MVVS (シールド線) 2.0mm ² 2芯	
	最大機外静圧(定格風量時) (注2)	Pa	885		備 考					
	風 量 範 囲	下限	264							
上限		504								

(注1) 冷房性能、暖房性能および電気特性は、JRA4074:2017で規定された項目です。() 内は最大能力を示します。

冷房時:室内側入口空気温度33℃CDB/28℃CWB、外気温度33℃CDB、定格風量、標準配管長、落差0m。吹出設定温度18℃

暖房時:室内側入口空気温度0℃CDB、外気温度0℃CDB/-2.9℃CWB、定格風量、無着霜、標準配管長、落差0m。吹出設定温度22℃

(注2) 風量は固定のためリモコンスイッチによる風量切換はできません。風量・機外静圧の変更にはプーリ変更(ファン回転数変更)が必要です。

最大機外静圧は、特注対応によりプーリ変更(ファン回転数変更)をした場合の値です。

(注3) 定格騒音(音響パワーレベル)は、JRA4002:2016に準拠した値です。

(注4) 運転音(音圧レベル)はJISB8616:2006に準拠し、反射音の少ない場所で測定した値です。

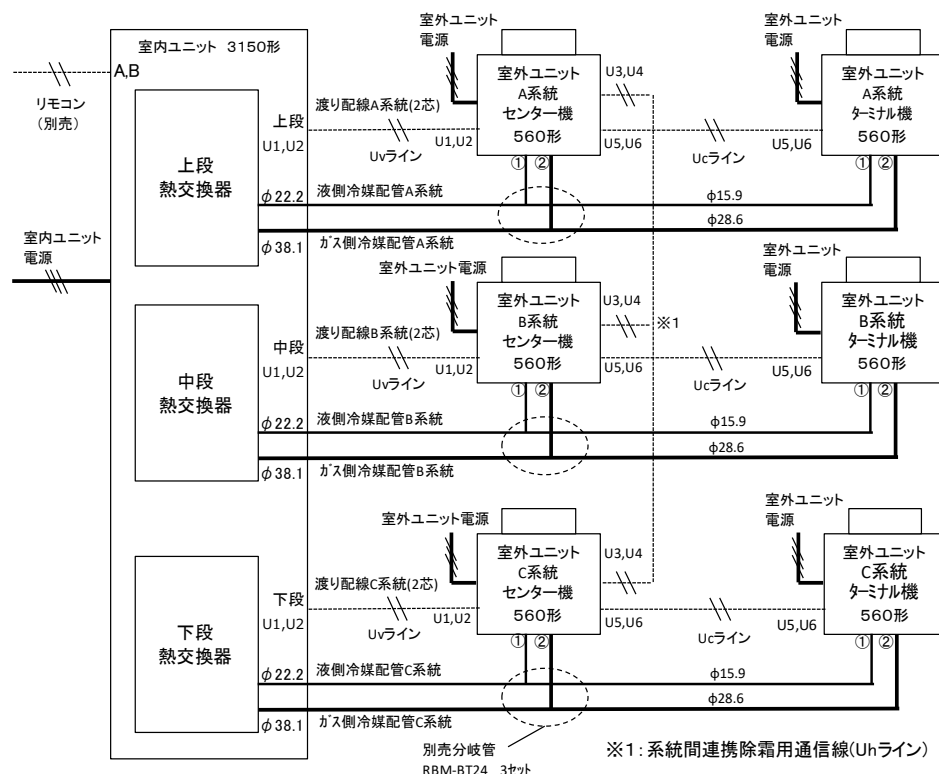
実際に据え付けますと、周囲の騒音や反響などにより表示値より大きくなることがあります。

(注5) 漏電遮断器は必ず設置してください。なお、漏電遮断器は高調波対応品を使用してください。

(注6) 線種は2芯ケーブル(MVVS,EM-MEES,CVVS,CEES,EM-CEES,EM-CEE/F-S,VCTF,EM-ECTF,VCT)を使用してください。

(注7) 外気取入ダクトに除塩フィルター(現地手配)を取り付けてください。

接続配管サイズ	560形
① 液管	φ15.9
② ガス管	製品側 φ25.4
	接続配管 φ28.6



日本キャリア株式会社

S_RDA-MUP31501HF_ROP-MUP5601HZG_D.xlsx

仕 様 表

室外ユニット

【JRA耐重塩害仕様】 (室外ユニット)
(室内ユニット)
(分岐管)

ROP-MUP5601HZG ×6台 (3系統)
RDA-MUP31501HF ×1台
RBM-BT24 ×3セット

【6台設置】

東芝パッケージエアコン<空冷ヒートポンプ>

(50/60Hz)

電 気 特 性 (注1)	電 源		(注2)	三相200V 50/60Hz	
	冷 房	運 転 電 流	A	328 / 332	
		定 格 冷 房 標 準 消 費 電 力	kW	108 / 109	
	力 率	%	95 / 95		
		暖 房	運 転 電 流	A	179 / 169
	定 格 暖 房 標 準 消 費 電 力		kW	52.5 / 52.0	
	力 率	%	89 / 89		
		基 準 電 流		(注4)	A
	始 動 電 流		A	- / -	
定 格 騒 音 (音響パワーレベル)			(注5)	dB	92(93)
運 転 音 (音圧レベル)			(注6)	dB	71(72)

室外ユニット形名、使用台数				ROP-MUP5601HZG 6台			
外形寸法	高さ		mm	1690			
	幅		mm	1290			
	奥行		mm	780			
製品質量			kg	342			
外装				シルキーシェード (マンセル 1Y8.5/0.5)			
熱交換器形式				フィンチューブ			
圧縮機	形式			全密閉形			
	電動機出力		kW	18.4×1			
	始動方式			インバーター方式			
送風装置	送風機			プロペラファン			
	電動機出力		kW	1.00 ×2			
	基準風量		m ³ /min	254			
冷媒・(冷媒封入量)			(注7)	R410A・(9kg)			
保護装置				インバーター過電流保護(圧縮機・送風機)			
				高圧スイッチ 作動：3.73MPa 復帰：2.90MPa			
IPコード				IPX4			
圧縮機ケースヒータ 出力×個数			W	26×1			
電源配線	各のユニット配線	最小電線太さ		より線 38mm ²			
		こ	う	長	m	64	
			容量	A	100		
		手元開閉器	ヒューズ	A	100		
			アース線		より線 5.5mm ²		
		漏電遮断器	容量・感度電流・作動時間		100A 100mA 0.1sec以下		
			(注8)	アース線		より線 5.5mm ²	
		基準電流値		(注4)	A	76	

電 源 配 線	主（電 源 配 統 ユ ニ ッ ト ハ ッ ト の ト	最 小 電 線 太 さ			より線 100mm ² ×3系統	
		こ う 長		m	85	
		手 元 開 閉 器	容 量	A	200 ×3系統	
			ヒ ュ ー ス	A	200 ×3系統	
			アース線			
		漏 電 遮 断 器 (注8)	容量・感度電流・作動時間		より線 14mm ² ×3系統 175A 100mA 0.1sec以下 ×3系統	
			アース線		より線 14mm ² ×3系統	
基準電流値 (注4)		A	152 ×3系統			
冷 媒 配 管	配 管 口 径	室外ユニット 接続配管	ガ ス 側	mm	製品側φ25.4、接続配管φ28.6	
			液 側	mm	φ15.9	
		主配管	ガ ス 側	mm	φ38.1 ×3系統	
			液 側	mm	φ22.2 ×3系統	
	接 続 方 式	ガ ス 側		ロー付		
		液 側		ロー付		
		最大相当長		m	125	
		最大実長		m	110	
	最大落差		m	室外ユニットが上の場合： 70、 室外ユニットが下の場合： 40		
法定冷凍トン				15.76 ×3系統		

- (注1) 冷房性能および電気特性は、JRA4074：2017で規定された項目です。
室内側入口空気温度33℃DB/28℃WB、外気温度33℃DB、定格風量、標準配管長、落差0m。吹出設定温度18℃
- (注2) 暖房性能および電気特性は、JRA4074：2017で規定された項目です。
室内側入口空気温度0℃DB、外気温度0℃DB/-2.9℃WB、定格風量、無霜電、標準配管長、落差0m。吹出設定温度22℃
- (注3) 電源電圧は変動があった場合でも、±10%を超えないようにしてください。
- (注4) 電源設計は本基準電流値に基づき選定しています。基準電流値とは運転範囲中の最大電流であり、供給電源容量も基準電流値に基づき選定してください。
- (注5) 定格騒音(音響パワーレベル)はJIS8616：2015またはJRA4002：2016に準拠した値です。
- (注6) 運転音(音圧レベル)は、無響室で正面1m、高さ1.5mの位置で測定した値(Aスケール)です。()内は暖房運転時の値です。
実際に据え付けますと、周囲の騒音や反響などにより表示値より大きくなる場合があります。
- (注7) 配管分とシステム追加チャージ分は含みません。現地に追加封入が必要です。
- (注8) 漏電遮断器は必ず設置してください。なお、使用する漏電遮断器は高調波対応品を使用してください。